

## 3年連続3回目 「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）」の認定を取得

伊豆箱根鉄道株式会社（本社：静岡県三島市、代表取締役社長：伍堂 文康）は、2026年3月9日付で、経済産業省および日本健康会議が共同で行う、「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」の認定を3年連続で取得しましたので、お知らせします。

なお、当社グループ会社である伊豆箱根バス株式会社、伊豆箱根交通株式会社の2社も共に認定を取得しました。

### 【認定会社】

伊豆箱根鉄道株式会社（本社：静岡県三島市、代表取締役社長：伍堂 文康）

伊豆箱根バス株式会社（本社：静岡県三島市、代表取締役：鬼頭 研二）

伊豆箱根交通株式会社（本社：静岡県三島市、代表取締役：吉村 長男）

当社グループを含む西武グループでは、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向け「サステナビリティアクション」に取り組んでいます。その一環として、当社グループでは、従業員の心身の健康が当社事業の根幹である「安全・安心」の基盤となり、「公共的使命」と「社会的責任」を果たしていくことで「地域から必要とされる唯一無二の企業」ひいては、「会社の持続的な成長」に繋がると考え、健康経営に積極的に取り組んでまいります。

### 【当社グループにおける主な取り組み】

- 定期健康診断の積極的な受診
- 特定保健指導の勧奨
- テレワーク勤務の推進
- 就業時間中のラジオ体操の実施
- ウォーキングイベント参加の推奨
- 健康づくりに関する各種イベント
- インフルエンザ予防接種の費用補助
- 禁煙対策



※上記のうち一部取り組みについては西武健康保険組合と連携して推進しています。

健康経営優良法人制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

## 【ご参考】

### ■「西武グループ健康経営宣言」について

グループビジョン「でかける人を、ほほえむ人へ。」の実現のためには、従業員自身が「健康でほほえむ」ことができる環境づくりが重要であることから、健康経営を推進します。

従業員とその家族の心身の健康づくりを支援します。

従業員一人ひとりが力を最大限に発揮できる、働きがいのある職場環境を整備します。

従業員の健康と働きがいを基本として、グループの多彩なサービスを通じて「ほほえみ」を届け、お客さまの豊かな毎日を応援します。

[https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/safety\\_health/](https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/safety_health/)

### ■「西武グループのマテリアリティ」

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。社会課題や当社の事業環境を踏まえて、特に取り組むべき6つのマテリアリティ（重要テーマ）を設定し、各種取り組みを進めています。

詳細ページ：<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/management/>

成長	 <b>脱炭素・資源有効活用</b> 常に自然環境、地球環境へ配慮し、脱炭素社会や資源循環型社会の実現に貢献します。	基盤強化	 <b>安全・安心なサービス提供</b> 常に安全を基本にすべての事業・サービスを推進し、すべての人に安心な日常を提供します。
	 <b>住みたいまち・訪れたいまちづくり</b> 様々な暮らしの1シーンを彩り、住みたいまちづくりを行います。多様な人々を惹きつける、訪れたいまちづくりを推進します。		 <b>多様な人財の育成・活躍</b> 個人がスキルを高め、働きがいのある組織づくりにより、はたらく人のほほえみを創出します。はたらく人の専門性を高め、プロフェッショナルな人財を育成します。
	 <b>五感を揺さぶる体験創造</b> 楽しみ、感動、興奮、生きがいを提供し、人々がほほえむ特別な時を創造します。		 <b>コンプライアンスと協働</b> コンプライアンスを徹底し、経営の健全性・透明性を確保します。ステークホルダーとの対話を重視し、適切な協働に努めます。

以上